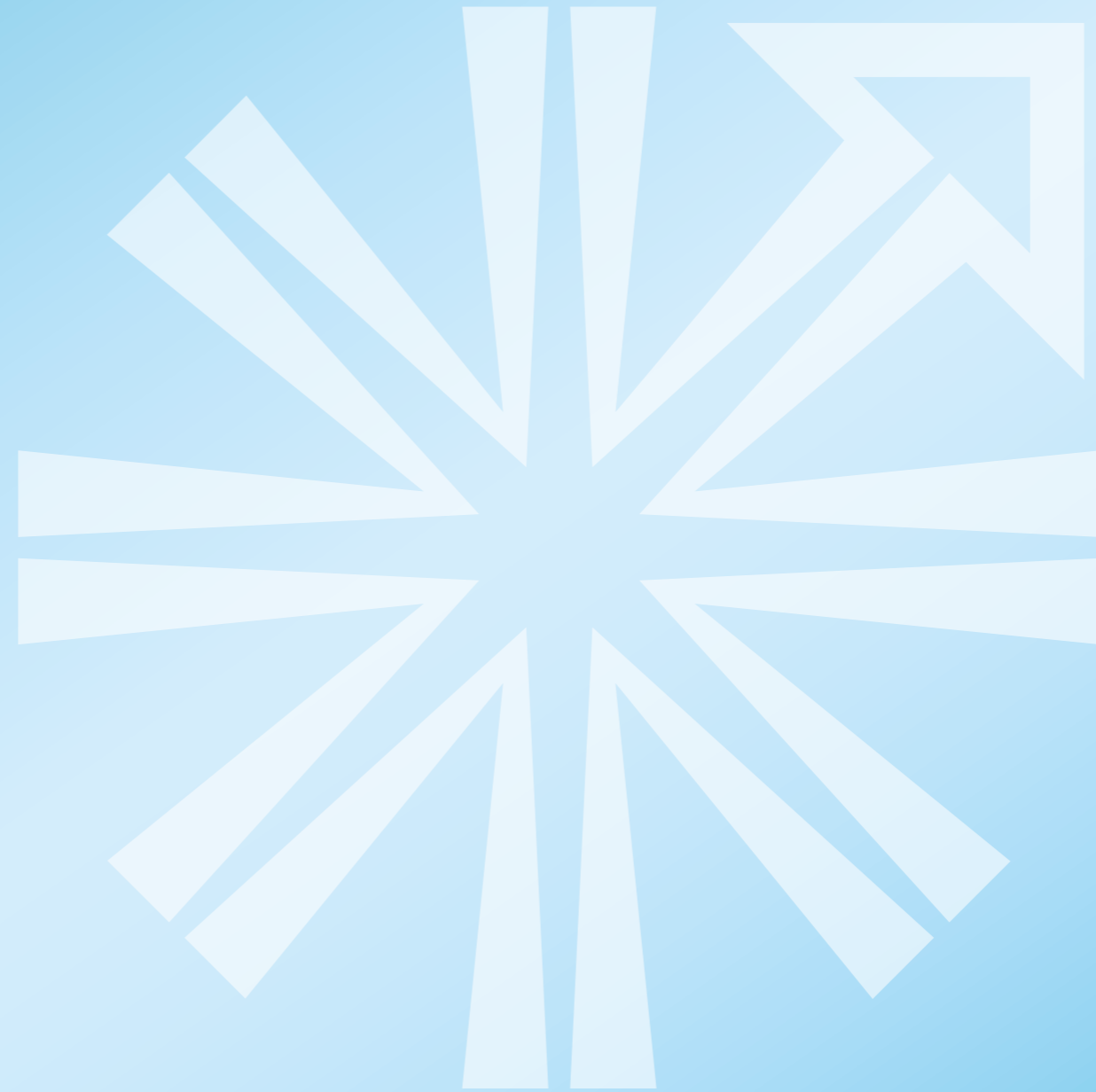


TFC creates happiness!



TOPICS

日本最大級のアワード 「2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」 総務大臣賞/ACCグランプリ・ゴールド・シルバー・ブロンズを 獲得！



優れたクリエイティブを表彰する日本最大級アワード「2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」フィルム部門 B カテゴリーにて、東北新社制作作品がグランプリからブロンズまで全ての賞を受賞しました。
フィルム部門 B カテゴリー受賞作品の演出は全て OND°所属の岩崎裕介が行っており、受賞後には多くのメディアから取材依頼が届くなど、映像ディレクターとして現在最も注目されています。
フィルム部門 B カテゴリー以外にも、フィルム部門 A カテゴリーやブランデッド・コミュニケーション部門 B カテゴリーなど、東北新社グループが制作に携わった17 作品が受賞を果たしました。



Award-winning work Grand Prix

フィルム部門 B カテゴリー (Online Film)
「モンスターストライク」

生徒指導篇/闇の神殿篇/保冷剤篇/公園篇
友達の兄篇/起床篇/父篇/年越し篇

広告主: MIXI
広告会社: 博報堂/TBWA HAKUHODO
監督: 岩崎裕介 (OND°)
Pr: 渡部亮介
PM: 岩坂駿太郎
Ed: 堀 陽子 (オムニバス・ジャパン)



岩崎裕介ディレクター (OND°所属)
2017 年東北新社入社、2019 年ディレクターデビュー。
演出作品: サイボウズ キントーン『Nice』
日本ハム シェアウエッセン『シェアウエッセン断髪式』
関西電気保安協会『相方が関西電気保安協会になってしまった男』
イエローハット『ハット首脳会議』など

Other major awards

| | | | |
|---|---|--|--|
| フィルム部門 B カテゴリー (Online Film) GOLD 「明治エッセルスーパーカップ」 「語呂」篇/「サドル」篇 「聖戦」篇/「演劇部」篇 「テス勉」篇/「愛しい日々。」MV 広告主: 明治 広告会社: 明治アドエージェンシー ADK マーケティング・ソリューションズ 無形/CHERRY 制作会社: 東北新社 | フィルム部門 B カテゴリー (Online Film) SILVER 相方が関西電気保安協会に なってしまった男 広告主: 関西電気保安協会 広告会社: 大広/ タイガータイガークリエイティブ 制作会社: 東北新社 | フィルム部門 B カテゴリー (Online Film) BRONZE ファブリーズ 「帰宅」篇/「就寝前」篇/「居眠り」篇 「部活」篇/「ピクニック」篇 「彼の部屋」篇/「ひざ枕」篇/ 「ホラー映画」篇 広告主: P&Gジャパン 広告会社: グレイワールドワイド 制作会社: 東北新社 | フィルム部門 A カテゴリー (Online Film) BRONZE 「数字選択式宝くじ」 10億の男篇/チャンスの女神篇 真面目な彼女篇/マークする男篇 広告主: 全国都道府県及び全指定都市 広告会社: 電通 制作会社: 東北新社 |
|---|---|--|--|

ほか、グループ会社含め多数受賞

かわぐちかいじの名作コミック「沈黙の艦隊」 映画化・ドラマ化の撮影と技術協力を行いました

2023 年、実写化不可能とされていた漫画「沈黙の艦隊」が Amazon スタジオにより実写化され、撮影監督としてティーエフエフプラス/OND°所属の小宮山 充カメラマンをはじめ、VFXや編集をオムニバス・ジャパンが担当しました。Amazonスタジオが日本で初めて製作する劇場映画ということで大きな注目を集めていたほか、最新の撮影機材を使用した撮影現場には海外からの視察が来るほど話題になりました。
また、2024 年には映画の続編も含む Amazon オリジナルドラマ「沈黙の艦隊シーズン 1 ~東京湾大海戦~」の配信も開始。映画に引き続き、ティーエフエフプラスとオムニバス・ジャパンのスタッフが 40 名以上技術協力しています。さらに本ドラマは240以上の国や地域で世界独占配信されており、東北新社が日本語翻訳や字幕制作を行いました。

MOVIE

映画「沈黙の艦隊」

主演: 大沢たかお
原作: かわぐちかいじ「沈黙の艦隊」(講談社「モーニング」)
監督: 吉野耕平/製作: Amazon スタジオ



DRAMA

Amazon オリジナルドラマ
「沈黙の艦隊」

主演: 大沢たかお
原作: かわぐちかいじ「沈黙の艦隊」(講談社「モーニング」)
※作品の視聴には会員登録が必要です。
(Amazon プライムについて詳しくは amazon.co.jp/prime へ)



©2024 Amazon Content Services LLC OR ITS AFFILIATES. 原作/かわぐちかいじ「沈黙の艦隊」(講談社「モーニング」) 所載

「牙狼<GARO>」シリーズ、4年ぶりの最新作 ドラマ『牙狼<GARO> ハガネを継ぐ者』を製作



この世の闇に潜む魔獣“ホラー”を狩ることを宿命付けられた魔戒騎士たちの活躍を描く、ダークで独特な世界観、VFX 技術を駆使した映像、ダイナミックなアクションシーンが魅力の大人向けアクションドラマ「牙狼<GARO>」。2005 年よりテレビ東京系列にて放送スタートし、シリーズ 25 作目となるドラマ『牙狼<GARO> ハガネを継ぐ者』を製作・制作しました。ファン待望の新作だっただけに、製作発表後や第一話放送後には X でトレンドワードに上がるなど大きな反響を呼びました。

DRAMA

『牙狼<GARO> ハガネを継ぐ者』

TOKYO MX、BS 日テレにて放送
牙狼<GARO>公式 YouTube、TVer、バンダイチャンネルほかにて配信
主演: 栗山 航/原作: 雨宮慶太/製作・制作: 東北新社



©2024 「ハガネを継ぐ者」雨宮慶太/東北新社

TFC Group Business Expansion

私たちは、1961年の創業以来
PCTSという精神に基づいて
映像にとどまらないあらゆる分野に
果敢に事業領域を拡げてきました。

Communication

統合クリエイティブプロデュース

CM企画・制作

プロモーション企画・制作

クリエイティブエージェンシー

コミュニケーションデザイン

撮影

デジタルプロダクション

グラフィック・
Webデザイン制作

映画・番組制作

音響・字幕制作

映像コンテンツの買付・販売・劇場配給

ライセンスビジネス

Contents

専門放送・配信

Media

声優・映像翻訳者の
育成・マネジメント

インテリアファブリックの
輸入・販売

Service & Products

日本酒の製造・販売

映像関連機器メディアの販売

Passion
Creativity
Technology
Speed

WHAT WE DO

統合クリエイティブプロデュース

プロデューサーを軸とする広告制作システムで、CM制作をはじめ、さまざまなメディアやプロモーション領域を含めた統合的な広告プロデュースへと拡大しています。

CM企画・制作



企画・演出から編集に至るまでのプロセスをグループ内で一貫して対応。国内外で数多くの賞を受賞するなど、確かな実績を上げています。

- ・プロダクション事業部
- ・クリエイティブセンター/OND
- ・(株)二番工房
- ・(株)ソーダコミュニケーションズ



Yakult 1000「村上宗隆」篇



LOTO7 episode5「積み重ねる男」篇



住友生命保険「それはおなじ。」篇



マンダム ルシード「頭のニオイケア」篇

プロモーション企画・制作

クライアントの課題を解決するプロモーションの企画立案・制作・実施運営を行っています。東北新社グループならではのクリエイティブでエンターテインメント性溢れるコミュニケーションを作り出します。

- ・プロモーションプロデュース事業部
- ・プロダクション事業部



「第36回東京国際映画祭」オープニングイベントの運営



「TOKYO FASHION CROSSING」演出・運営



お城EXPO 2023 ©お城EXPO

クリエイティブエージェンシー

マーケティング計画の企画立案から広告・PR・プロモーション・デジタル施策を有機的に組み込んだIMCキャンペーンなど、全コミュニケーション領域の実施運営を行うクリエイティブエージェンシー「ENJIN TOKYO」を運営しています。

- ・(株) ENJIN



Google/Ado | 夜のピエロ360° MV デジタル体験、ブランデッドコンテンツ



L'OCCITANE JAPON K.K 「永久花イモータル『美しくなる力』」篇 (CM) 統合マーケティングコミュニケーション



モスフードサービス 「モスでヤンニョむ?」篇 (CM) 統合マーケティングコミュニケーション

コミュニケーションデザイン

ブランディングをはじめアクティベーションプランニングなど、数多くあるコミュニケーション手法を適切にデザインし、クライアントの抱える課題解決に貢献するCO-CREATION UNIT「WTFC」を運営しています。

- ・(株)ダブル・ティー・エフ・シー



「CHRISTMAS JOURNEY@二子玉川ライズ」 Planning/Direction



ティーガイア「FEMTECH LAB」 Planning/Direction/Store Design

撮影

経験豊かなカメラマン、DIT (デジタルイメージングテクニシャン) が所属し、CMやWeb動画を中心に映画やドラマ等、さまざまな映像コンテンツの撮影を行っています。

- ・クリエイティブセンター/OND/ティーエフシープラス



映画「沈黙の艦隊」 ©かわくちかいじ/講談社 ©2023 Amazon Content Services LLC OR ITS AFFILIATES. All Rights Reserved. 小宮山 充カメラマン 撮影監督作品



太陽ホールディングス



「ひつじのショー」ムービー・フェスティバル with ウォレスとグルミット



Create「クリエイト転職」

デジタルプロダクション

CM、番組、配信系コンテンツ、OOH(屋外広告)、大規模なVFX/CG制作など年間4,000本以上の映像作品を世に送り出し、国内外でさまざまな賞を受賞しているクリエイティブプロダクション「オムニバス・ジャパン」を運営しています。メディアアートやソーシャルデザインも手掛け、VRやARなど既存のメディアの枠を超えた技術開発も行っています。

- ・(株)オムニバス・ジャパン



「トークサバイバー!〜トークが面白いと生き残れるドラマ〜」 シーズン1〜2 世界独占配信中 シーズン3 2024年世界独占配信開始

グラフィック・Webデザイン制作

新聞広告・雑誌広告・交通広告・Web広告・キャンペーンツール・パンフレットなど広告や販促物のロゴ・グラフィック・Web制作のほかにも、イベントの空間デザインなども行っています。

- ・クリエイティブセンター/OND



『ウォンカとチョコレート工場のはじまり』
© 2023 Warner Bros. Ent. All Rights Reserved.



『金の国 水の国』
© 岩本ナオ / 小学館
© 2023 『金の国 水の国』製作委員会



『FINAL FANTASY XVI
(ファイナルファンタジー シックスティーン)』
© 2023 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved.
FINAL FANTASY, SQUARE ENIX and their respective logos are trademarks or registered trademarks of Square Enix Holdings Co., Ltd.

音響・字幕制作

約60年の伝統と実績を誇り、劇場・DVD・放送・配信向けに洋画・海外ドラマの日本語版制作やアニメーションの音響制作をしています。また、近年ではゲームの音響制作にも携わり、幅広いジャンルで業界トップのシェアを誇っています。

・音響字幕制作事業部



© and ™ Aardman/W&G Ltd. All rights reserved.



SHAUN THE SHEEP AND SHAUN'S IMAGE ARE ™ AARDMAN ANIMATIONS LTD. 2024



© 2024 WildBrain Ltd.

ライセンスビジネス

海外キャラクターや日本のアニメ作品、自社開発コンテンツ、著名人の肖像権など多岐にわたるライセンス業務を行なっているほか、劇場用映画やアニメ作品などの企画制作や共同制作作品への出資参画も行っています。

・IPマーケティング部

映画・番組制作

地上波・BS・CSのテレビ番組からドラマ・映画に至るまで、幅広い映像コンテンツを企画・制作しています。

・映像制作事業部



『妻の電池切れ』
国内外のアワードで多数受賞・ノミネート！



JOUNETSU-TAIRIKU
The Documentary

『情熱大陸』



『初恋、ざらり』
© 『初恋、ざらり』製作委員会



『結婚予定日』
© 『結婚予定日』製作委員会・MBS



『アナザーストーリーズ 運命の分岐点』
© NHK



Thunderbirds ™ and © ITC Entertainment Group Limited 1964, 1999 and 2024. Licensed by ITV Studios Limited. All rights reserved.



© 東北新社 / 著作総監修 西崎彰司

専門放送・配信

衛星放送事業として、現在BS・CS4ブランド6チャンネルの運営を行っているほか、他チャンネルからの業務の受託や配信サービスも展開しています。

・メディア事業部



© 囲碁・将棋チャンネル

映像コンテンツの買付・販売・劇場配給

国内外の映画やテレビ番組を中心に映像コンテンツの買付・販売、STAR CHANNEL MOVIESレベルでの劇場配給を行っています。

・メディア事業部



『My Neighbor Adolf』(原題)
2024年公開予定
© Luis Bernardo Cano



『パティモン5 望まれざる者』
2024年5月24日公開
© Srab Films - Lyly Films - France 2 Cinéma - Panache Productions - La Compagnie Cinématographique - 2023



『12日の殺人』
2024年3月15日公開
© 2022 - Haut et Court - Versus Production - Auvergne-Rhône-Alpes Cinéma
Photo credit: Fanny de Gouville



声優・映像翻訳者の育成/マネジメント

映像業界の発展を目的とし、次世代を担う声優や映像翻訳者の育成を図る学校「映像テクノアカデミア」と、声優・映像翻訳者のマネジメントやキャスティングを行う「オフィスPAC」を運営しています。

・映像テクノアカデミア ・(株) オフィスPAC





インテリア・ファブリックの輸入・販売

ドイツJAB社の日本総代理店であり、世界の有名ブランドのカーテンやカーペット、インテリアアクセサリ等を多数取り扱う「ナショナルインテリア」を運営しています。

・ナショナル物産 (株)



日本酒の製造・販売

創業400年以上、豊臣家の重臣 木村重成の一族である初代から伝承の技を受け継ぐ酒蔵「木村酒造」を運営しています。

長い歴史の中で確立されてきた蔵人こだわりのお酒は毎年国内外で多くの賞を受賞しています。

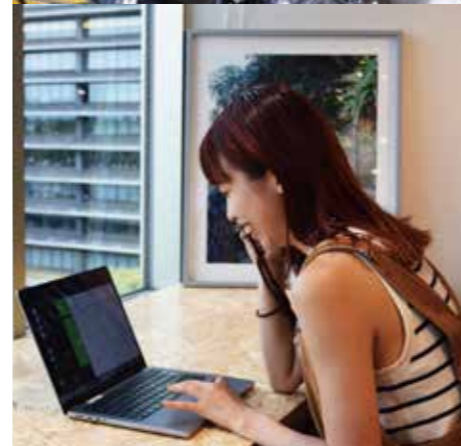
・(株) 木村酒造



映像関連機器メディアの販売

国内外の放送・業務用レコーディングメディア、映像制作・表示・音響機器、PC周辺機器の販売や、クラウド・サブスクリプション・アーカイブなどのサービス、映像の各種フォーマットへのプリント業務を行う「ビデオ・グラフ」を運営しています。

・ナショナル物産 (株)



INFORMATION

- 社名：株式会社東北新社
- 本社所在地：〒107-8460 東京都港区赤坂4丁目8番10号
- 創立：1961年4月1日
- 資本金：24億8,700万円
- 社員数：単体／912名 連結／1,561名 (2024年3月31日現在)

GROUP COMPANIES

グループ会社

- | | |
|-------------------|------------------|
| 株式会社二番工房 | 株式会社ファミリー劇場 |
| 株式会社ソーダコミュニケーションズ | 株式会社囲碁将棋チャンネル |
| 株式会社ENJIN | 株式会社東北新社メディアサービス |
| 株式会社WTFC | ナショナル物産株式会社 |
| 株式会社オムニバス・ジャパン | 株式会社木村酒造 |
| 株式会社スター・チャンネル | 株式会社オフィスPAC |

RELATED COMPANIES

主要関連会社

- 株式会社スーパーネットワーク
- 株式会社デジタルエッグ
- モバーシャル株式会社

2023年3月期 業績ハイライト

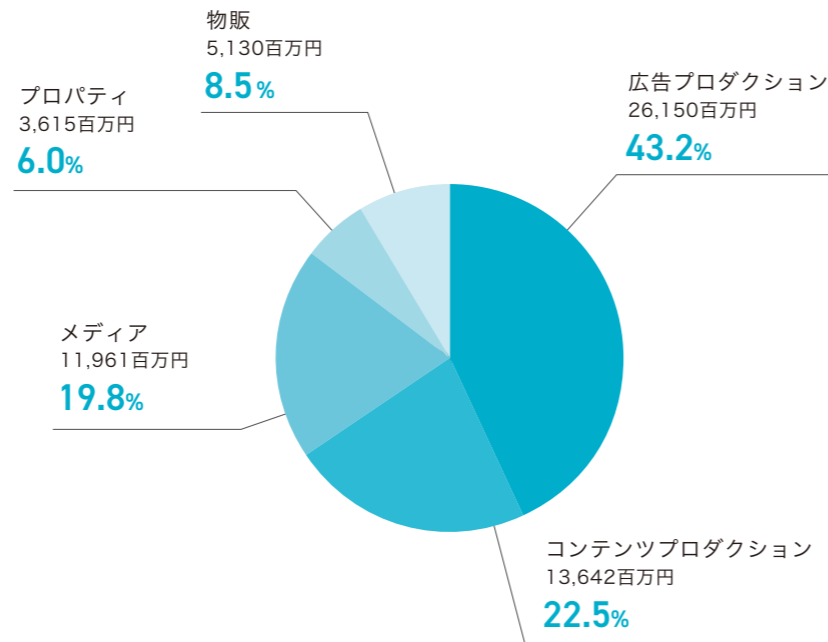
売上高
55,922百万円

営業利益
4,201百万円

経常利益
4,820百万円

親会社株主に
帰属する当期純利益
3,133百万円

売上高の構成



HISTORY

- 1961 ● 創業者・植村伴次郎が東北新社設立
- 1962 ● 日本語版吹替事業、テレビ局への外国映画・ドラマの配給事業を開始
- 1963 ● テレビ番組制作業務を開始
- 1964 ● CM制作事業を開始
- 1966 ● 人形特撮テレビシリーズ「サンダーバード」の配給を行い、大ヒット
ライセンス業務を開始
- 1970 ● テレビテクニカを設立
ポスト・プロダクション業界に参入
- ビデオ・グラフを設立
物販事業を開始
- 1973 ● 外国映画の配給業務及びCM制作業務の米国拠点を開設
- 1977 ● ハリウッド劇場映画『遠すぎた橋』を公開し、配収18億円の大ヒット
- 1981 ● 制作協力した『将軍 SHOGUN』が
米国エミー賞、ゴールデングローブ賞を受賞
- 1984 ● 二番工房を傘下に加え、CM制作事業を拡大
- ナショナルインテリアがJAB社と代理店契約を締結
- 1986 ● 現在の放送事業の基礎となるスター・チャンネルを
合併により設立
- セールスプロモーション事業を開始
- 1987 ● 日本天然色映画を傘下に加え、CM制作事業を拡大
- オムニバス・ジャパンを設立
デジタルポストプロダクション事業を本格的に開始
- 1989 ● 等々力送出センターを設立
衛星送出業務を開始
- 1992 ● デジタルポストプロダクション デジタルエッグを
合併により設立
- 1993 ● 東北新社制作「日清食品カップヌードル“hungry?”」が
カンヌ広告祭グランプリを受賞
- 1995 ● 映像学校 映像テクノアカデミアを開校
教育事業を開始
- 木村酒造を傘下に加える
- 2001 ● 劇場アニメ映画『千と千尋の神隠し』を
徳間書店・日本テレビ他と共同製作
- 2002 ● ジャスダック市場に上場
- 2003 ● 東北新社制作
「サントリー 燃焼系アミノ式“グッバイ、運動。”」シリーズが
ACCグランプリ/総務大臣賞を受賞
- 2004 ● 出資・制作協力・配給映画
『ロスト・イン・トランスレーション』が
アカデミー賞 脚本賞を受賞
- 2005 ● ティーエフシープラスを設立
カメラマンのマネジメントと
撮影機材のレンタル事業を開始
- 2007 ● 出資・配給映画『マリー・アントワネット』が
アカデミー賞 衣装賞を受賞
- 2009 ● 囲碁将棋チャンネル
(当時 サテライトカルチャージャパン) を
傘下に加える
- 2012 ● 声優プロダクション オフィスPACを設立
- 「ひつじのショーン」などのアニメーション制作を行う
アードマン・スタジオと商品化権契約を締結
- 木村酒造の「大吟醸 福小町」が、
「IWC(インターナショナル・ワイン・チャレンジ) 2012」
日本酒部門の最高賞「チャンピオン・サケ」受賞
- 2013 ● ソーダコミュニケーションズを設立
- 2015 ● ADFEST 2015
「PRODUCTION COMPANY OF THE YEAR」受賞
- 2017 ● カンヌライオンズ2017でPALME D'OR 4位入賞
- ロンドン・インターナショナル・アワーズにて
年間優秀賞アジア地域制作会社賞受賞
- ニューヨークフェスティバル2017にて
2部門でグランプリ受賞
- 東北新社制作『DISCOVER CROWN SPIRIT PROJECT』が
映文連アワード2017にてグランプリ受賞
- 2019 ● 「Spikes Asia 2019」にてProduction of the Yearに
あたるSpikes Palm Awards 1位受賞
- Whateverとの合併によりWTFCを設立
- 2021 ● オムニバス・ジャパンがADFEST 2020
「PRODUCTION COMPANY OF THE YEAR」を受賞
- ENJINを傘下に加える